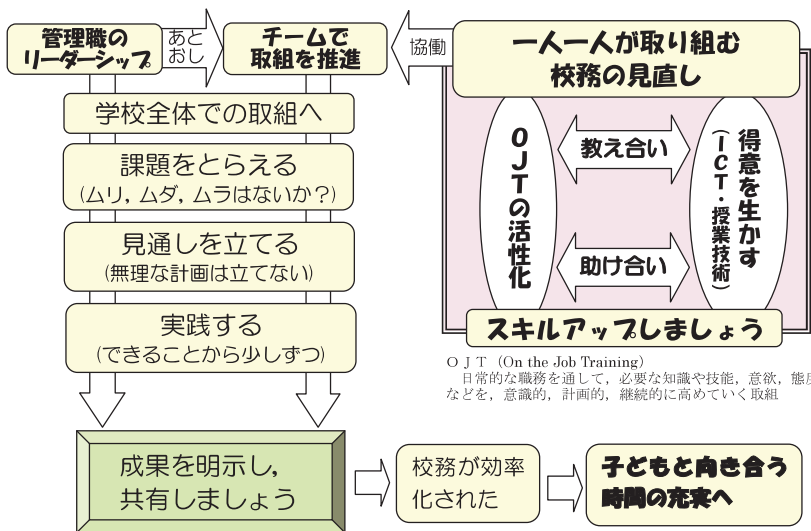


# 子どもと向き合う時間を充実させるために 学校運営を見直して校務の効率化を図りましょう

## 取組を効果的に進めるためのポイント

全教職員で共通理解を図り，取組に対する意識を高めましょう。  
学校の実態に合わせて，できるところから始めて，継続しましょう。  
取組のリーダーを中心に，チームで進めていきましょう。  
教え合い，助け合いで一人一人のスキルアップを図りましょう。

## 取組の流れ



## 「子どもと向き合う時間を充実させる」ためには

「子どもと向き合う時間の充実」とは，教職員がゆとりをもって直接子どもたちに対応したり，教材研究をしっかり行う時間を確保したりするなど，「子どもの指導全般にかかわる時間を充実させること」ということができます。

そのためには，学校全体で学校運営の方法等を見直して教職員の負担（感）の軽減を図ったり，一人一人がこれまでの仕事の方法を見直して校務の効率化を図ったりするなどの取組がよりいっそう必要です。